

2026年3月2日

博報堂、VI（ビジュアルアイデンティティ）を刷新

4月1日よりグループで導入

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：名倉健司）は、グループで使用するVI（ビジュアルアイデンティティ）を刷新し、2026年4月1日より導入いたします。

昨年4月、博報堂と博報堂DYメディアパートナーズは経営統合し、「新・博報堂」として始動しました。博報堂は「生活者価値デザイン・カンパニー」として、世の中に新しい価値を創造していくことをビジョンに掲げています。そのビジョンを形にするため、広告にとどまらない多様な領域で、生活者、企業、社会にとって意味のある価値を設計していく体制を再構築しました。

新・博報堂を象徴する新しいVIは、「シンボルマーク」と「ロゴタイプ」の2種類があります。シンボルマークの「H」は、未来を期待し、クライアントの長期的な成長を支えることを表す、太く、普遍的なデザインで、「正円の中の正方形」をモチーフに、私たちの創造性が360度すべての方向に広がっていく様子を表しています。あらゆる人の想いやエネルギーがこのHの中を巡り、世界を動かすエンジンのように外へと広がる。広がりの中にHがある。博報堂がいる。そのような存在感を目指していきます。

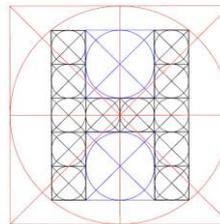
また、ロゴタイプの「Hakuhodo」は、大文字と小文字を組み合わせることでリズムカルでやわらかい印象をつくり、柔軟性・多様性・軽快さを表現しました。

■博報堂の新しいVI

<シンボルマーク>



<デザインコンセプト>



<ロゴタイプ>

Hakuhodo

新・博報堂として、これまで培ってきたクリエイティビティを活かし、今後もあらゆるステークホルダーとともに、企業や社会の課題解決と新たな価値の創造に貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 玉 koho.mail@hakuhodo.co.jp